

「昭和」ってどんな時代？

戦後の『昭和』は、まだ近い過去のため「歴史」として学ぶ機会も少なく、意外に知らないことが多い時代です。今号では『昭和』に関する資料や調べ方を紹介します。

●『昭和』～元号の由来 ●

「昭和」という元号は、「今まで国内外で元号やおくり名として用いられたことがないこと」「国家の理想を表すこと」「古典に出処し字面がよく意味の深いもの」などの条件のもとに決められました。その他の候補には「神化」「元化」などがありました。出典は儒教の五経のひとつ『尚書』(書経)の一節「百姓昭明、協和万邦」からとされています。

「昭和」を知る・調べる

●戦後・略年表●

- S.20 終戦 第一次ベビーブーム
- S.24 湯川秀樹ノーベル賞受賞
- S.28 テレビ放送開始 神武景気
- S.33 東京タワー完成
- S.34 レコード大賞はじまる
- S.39 東海道新幹線開通
- // 東京オリンピック開催
- S.40 名神高速道路開通 いざなぎ景気
- S.43 三億円事件
- S.44 アポロ11号月面着陸
- S.45 大阪万博開催
- S.48 石油ショック 第二次ベビーブーム
- S.51 ロッキード事件
- S.53 成田空港開港
- S.58 東京ディズニーランド開園
- S.60 日航ジャンボ機墜落事故
- S.63 東京ドームオープン
- S.64 昭和天皇崩御

平成へ...

事典で調べる ～基本的な情報を入手する

- 『戦後史大事典 1945-2004』(R210.76)[3F]
戦後の日本の政治や文化などあらゆるジャンルを3,300の項目で解説した事典。事項・人名索引付き。
- 『現代用語の基礎知識』(B813.7)[書庫]
基本的な事項からその時代のキーワードとなる新語や流行語まで収録した百科事典。毎年『新語・流行語大賞』を選定・発表している。昭和26年版より所蔵。

昭和がよくわかる本

●『「昭和」を知る本』(R210.7)[3F]

①政治 ②社会 ③文化の3分冊。テーマごとに解説と参考図書リストが掲載されている。調べたい項目についてどんな本を読んだらいいか知りたい人におすすめ。



『「昭和」を知る本』全3巻
日外アソシエーツ(2006)

●『昭和史 戦後篇』(210.7)[3F]

戦後の昭和史をわかりやすくまとめた通史。昭和史の流れを理解するのに便利。戦前・戦中篇もあり。

●『昭和の時代』(H210.76)[3F]

たくさんの写真やデータが掲載されており、目で見てわかる昭和読本。昭和の家庭生活から金融・経済までわかりやすく解説。巻末にNHK大河ドラマ一覧などの資料集あり。



『昭和の時代』
伊藤正直、新田太郎/
監修 小学館(2005)

※書名の後の()内は分類番号
R=参考図書 H=大型本 B=書庫資料